

基本情報

活動拠点 スーパーハウス(安芸区瀬野西四丁目4番1号)

事業日・開設時間 原則として、毎週月曜以外の9時～18時

(事業日等の詳細は、[みどり坂pili.com](https://midozaka.pili.com)ホームページ「イベント開催のお知らせ」を参照ください。)

構成・連携団体

みどり坂町内会、みどり坂地区社協、みどり坂自主防災会、ひまわりの会、母親クラブ、みどり坂小学校親子会、民児協(みどり坂担当)、瀬野川東地域包括支援センター、みどり坂小学校校庭開放メンバー、ダンス2・ヨガグループ2、みどり坂にゃんこクラブ、みどり坂小学校、みどり坂小学校PTA、瀬野川東中学校、瀬野川東中学校PTA、児童発達支援事業所れいんぼう、みどり坂のんのこども園、スカイレールサービス(株)、ショージみどり坂店、広島修道大学、farmers' collection831、パン作り教室泉、Ciel、すずらん、STREET MARKERS CAFE、瀬野幼稚園、株式会社TY LINE、レットサン、ふたごや、積水ハウス

活動内容・PRポイント

○ 活動内容

持続可能なコミュニティを育てる活動を通じて、自主性、主体性を持って地域の課題解決に取り組む。

<令和8年度の主な事業>

区 分	内 容 ・ 目 的	実施時期
保護猫活動	保護猫活動を通じて命の大切さを考え、自分たちの活動経費は自分たちで稼ぐことを体験	通年
スポーツの祭典	スポーツの楽しさを伝え、スポーツ人口を増やす取組	令和8年11月7日(土)
子ども食堂	気軽に来て食事を楽しみ、楽しんだ後には何かの役に立つ活動をすることを習慣づける。	年5回開催

○ PRポイント

持続可能なコミュニティとは何か？

観客と実行者に分かれやすい行事(例えば夏祭り等)を行っても持続可能なコミュニティを築くことはできない。高齢化に伴い実行側の組織が機能しなくなる可能性があり、若い人を参加させても観客と実行する側の溝が埋まることはない。実施した祭りを通じて次に何に繋げて行くのかという方針がなければ、持続可能とは言えない。

みどり坂は、pili.com及びみどり坂町内会の活動全てに次につなげ回していく仕組みを仕掛けている。

例)保護猫は単に保護した猫を地域猫として見守っているだけでなく、その経費を捻出するための仕組みを回してる。それにより子どもたちのコミュニティも形成され、ゴミ拾い等に展開する仕組みができています。スポーツの祭典もスポーツ人口が減少している問題に取り組む機会を与えるイベントとなっている。子ども食堂も利用した子どもが敬老会のプレゼントを作る仕組みや、休耕田を利用して野菜、米づくりを実施する計画で動いている。<写真上:中央公園花壇づくり・下みどり坂小学校デジタルシティズンシップ授業>



広島市LMOづくりサポート事業の対応者等について

○ 派遣型(対応可)



会長 倉岡 弘至

一言コメント：人と緑とどこまでも広がる青空が夢を育てるまちみどり坂。
若い人を呼び込み担い手づくりのヒントをお伝えします。



広報、事務担当 泉 由美

一言コメント：世代や枠組みをこえ協力し合い、心地よく過ごせる
まちづくり。
電子回覧板 まちのね、インスタ、LINE、ホームページの活用
についてお伝えします。

○ ツアー型(対応可)

パッケージでの受入可能人数 10人

オプションで対応可能な事業等は以下のとおりです。

事業名等	概要	見学・体験	受入可能人数	写真
保護猫活動	活動資金を生み出すための取組みとして木曜カフェを行っています。	見学・体験可能	5人程度	
パン作り教室	子供達にパン作りの楽しさを教え、家庭でパンが作れ家族に喜んでもらえるための教室	見学・体験可能 (体験は1~2名であれば可能)	4人程度	

注意事項

ツアー型は毎週実施している事業から選んでいます。